

だめか 報 公

11/15

No. 199

毎月1日・15日発行

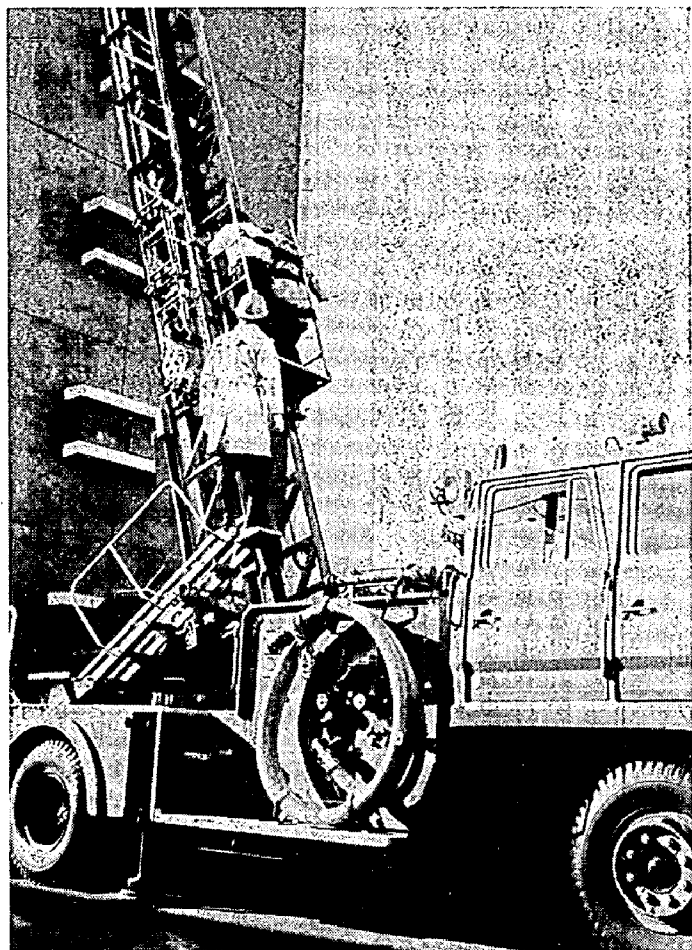
発行 新潟県亀田町役場 ☎2111代

編集 企画 課

——として保存しましょう——

秋季消防演習

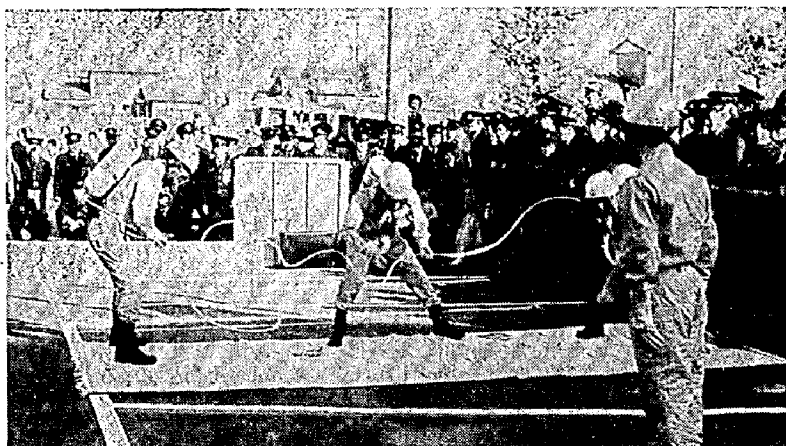
ハシゴ車と救助訓練



ハシゴ車による人命救助訓練

亀田町消防団秋季演習が十月二十一日に行われました。午前八時、亀田排水路から小型ポンプ車十三台の一斉放水で開始されました。南マンションと渡辺病院前では、新潟市と新津市からのハシゴ車出動による訓練と、人命救助を想定した空気呼吸器の訓練が行われ、見学している住民から盛んな拍手がおくられました。この後、会場を亀中グラウンドに移し、町長の訓示を受け各分団の

活発な訓練と、ポンプ操作が行われました。また、県知事他からの表彰状伝達式があり、十一時三十分演習を終了しました。表彰された方々は五ページに掲載しました。



空気呼吸器で救助操作

人口のうごき

世帯数 6,626(+31) 54.10.1現在

区分	人口	出生	死亡	転入	転出
総数	26,197 (+67)	27	8	98	50
男	12,803 (+49)	17	3	58	23
女	13,394 (+18)	10	5	40	27

()は前月比

おもな記事

- 2頁・九月定例議会一般質問
- 3頁・五十四年秋の叙勲
- 4頁・亀田町功労者表彰式
- 5頁・秋の全国火災予防運動
- 6頁・NHKのど自慢公開録画
- 7頁・快晴に恵まれた「文化祭」町あげての人出で賑わう
- 7頁・亀田民謡の源流を探ぐる
- 8頁・短歌、俳句
- 8頁・自動車旅行ホテルの建設不可能に
- 8頁・昭和五十四年度年末融資保証のお知らせ

火災の多発期です火の元に十分注意を!

秋の全国火災予防運動

11月26日～12月2日



ことしも十一月二十六日から十二月二日まで「秋の全国火災予防運動」が行われます。

▽お年寄りには
・避難しやすい場所に寝かせるーいざというとき、階下の出入口近くがいちばん安全です。

・子どもは、火に対して強い興味を示し、ことに火遊びが好きです。火の恐ろしさについて、日ごろから十分教えておくことが大切です。

次の方に特に気をつけてください。
▽出入口や通路などは転倒の危険があるので避ける

農産物品評会
◎野菜の部
特賞 梨(新興)古泉 貞次

アンケート調査に
ご協力ください
町では、住みよい町づくりを求めて「町民アンケート調査」を行うことになりました。

亀田町功労者表彰式

町発展に貢献された10人に



受賞の栄誉に輝いたみなさん

菊薫る「文化の日」三日に、町政の発展、産業の振興、町民の福祉増進に尽くされた「昭和五十四年度亀田町功労者表彰式」が、午前十時から役場議場において受賞者十人をお迎えして盛大に行われました。

被表彰者氏名

- 乙川 庄平氏
松沢 与作氏
伏見 珠二氏
水戸部 雷八郎氏
村山 ミサ子氏
渡辺 準次氏

統計功労者表彰

亀田町から五人と二事業所

- 部長表彰
藤田千江子 統計協会総裁
表彰
大関 清 統計協会総裁
山口 和夫 統計協会総裁

農産物即売会が好評

大盛況だった第三回農業祭

町民のみならずおなじみになった農業祭は第三回目を迎え、十月二十七日、二十八日の二日間町民会館大ホールで盛大に行われました。



人気のあったもちつき大会

里のみなさんにおなじみになった農業祭は第三回目を迎え、十月二十七日、二十八日の二日間町民会館大ホールで盛大に行われました。

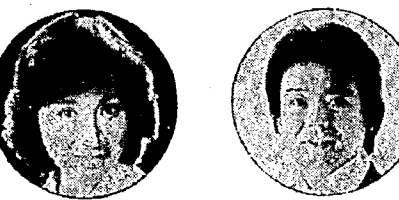


みごとに出来栄の品評会

第二回古紙の回収
結果のお知らせ
貴重な資源の再利用とごみの減量のため、町民のみならずのご協力により、十月二十日に第二回古紙の集回収が行われました。

アンケート調査に
ご協力ください
町では、住みよい町づくりを求めて「町民アンケート調査」を行うことになりました。

NHKのど自慢公開録画



石油ストーブの正しい使い方
石油ストーブによる火災の原因は、取り扱ひ上の不注意がほとんどです。

小林幸子
昭和二十九年新潟市生まれ。古賀政男に認められ「うそつき囃子」でデビュー。今年「おもいで酒」が大ヒット。女性演歌の實力派として今後活躍が期待されている。

快晴に恵まれた文化祭

町あげての人出で賑わう



快晴に恵まれた文化祭は十一月三日、四日の二日間、町民会館を主会場に、諏訪神社境内、それに各小学校で催されました。三月、町民会館の会場で

は町三役、町議会議長、町議、教育委員長、公民館長によるテープカットが行われました。この日一日だけで、町民会館を訪れた観光者は二千人余で賑わいました。

また、亀田小学校、東小学校の展覧会、バザーも盛況で文化の日を楽しく過ごされたようです。

四日は日曜とあって、朝早くから町民会館は賑わいをみせ、特に古民具、県展作品ではしばらく足をとめて観賞される人たちが少なくなかったようです。観賞された人たちに感想を伺ってみました。

須藤良明さん：亀田のみなさんの作品はレベルが高いですね。わたしは仙台に永くいましたが、他の市町村と比較してみても決してひけをとらないですね。

石沢政二さん：一年一年充実した文化祭になってきて見ごたえがありますね。特に写真、書道はレベルが高くていいですね。

長谷川絹子さん：町民会館に集まって文化祭が催され、見やすくなりましたね。中森つるあさん：町民会館大ホールは広いのですか。もう少しパネルを使ったら、会場を利用したら、もっと効率がよいのではないのでしょうか。

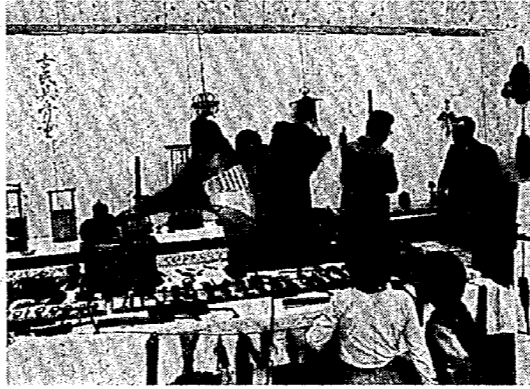
村木孝夫さん：作品を出させていたのですが、ていねいに観賞された人たちが多くうれいすね。会場づくり、あとかたづけも各団体が協力して良かったと思います。



動く宝石一匹？ 万円也一錦鯉愛好会



レベルの高い絵画—美術人会



昔なつかしいラッパラジオ—古銭会

レインスポーツクラブのスポーツ教室の皆さんへ

十一月二十二日、三市中蒲原郡地区社会体育連絡協議会および町教育委員会主催による社会体育研修会が町民会館で開催され、午後一時からゲートボール実技指導が行われますので、スポーツ教室の皆さん多数参加してください。

三市中蒲原人学級交歓研修会

十一月二十七日・町民会館

十月四日に三市中蒲原公民館連絡協議会主催による高齢者学級交歓研修会を亀田町で開催し、高齢者同志の連体と親睦を図ってきました。今回もまた、三市中蒲原人学級交歓研修会を亀田町で開催することになりました。

この婦人学級交歓研修会は昨年開催され、第一回は五泉市の市民会館で、学習される婦人の教養の研鑽と共通の問題点を話し合い学習を深め社会のために奉仕する活動をおすすめることを内容として催されます。

日時：十一月二十七日
午前十時～午後三時半
会場：町民会館大ホール
日程
①開会
②体験発表：各市町一人名
③記念講演「光を求めて」ボランテアピエウラー理事 橋本 光子先生
④体育レクリエーション 講師 村松町内小学校 教頭 栗原 昭先生

亀田町民謡の源流を深ぐる その1

亀田木造り唄と岩万燈

何時とはなしに歌われ、隔り続けられてきた、亀田民謡のルーツを探るべく、日本民謡の大部分がそうである様に、亀田木造りも、その起源を記した文獻は、見当りません。

以下は亀田町史や古老の伝承話等を総合した私説であります。

もともと、木造り音頭は伊勢神宮が二十年毎に造営される時、その社地である木曾の御嶽山の枡材を、木曾川まで搬出するときの掛声が発祥とされています。木曾路から伊勢へして全国に口伝に広まり、各地各様の木造り唄に変化したものといわれます。

今日、伊勢音頭といわれ

伊勢神宮造営の御用材を運ぶときに、歌う掛声の唄と木造りの節題も、離子詞も、ほとんど同じであることに御氣付きと思います。

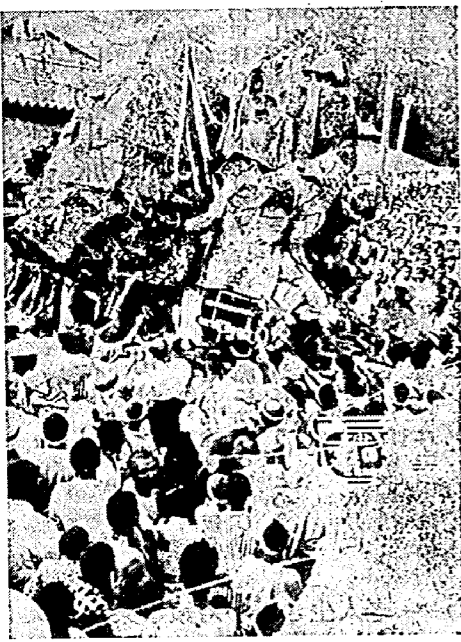
亀田が中谷地新田開発の許可を受けたのが、慶安四年。(西暦一六五一年)同時に舟便の許可も受けています。その後、明歴か万治(西暦一六五五年頃)の年代に、信濃川の舟便が開かれ、長野地方と信濃川を通じて、交流が始まったものと思われ、当時中谷内新田、袋津は、能登、加賀地方の海路長野地方、会津若松地方の信濃川、阿野川の水路舟便の重要地として、栄えた事は記録に明らかです。

その当時舟宿や、船頭衆

の集落であった現在の東船場町の人達が、舟便を利用して長野から木曾の御嶽山にお参りし、たまたま伊勢神宮の枡材を、木曾川まで引き出す光景に接し、その折の木造り唄の勇壮さに感激し、亀田に持ち帰り、神社の神事の際や祝唄として歌われたものと思えます。

おそらく東船場町の人達が舟出の時に、その安全を祈願するために、お神酒を先頭に木造り唄を歌いながら神社に参拝した習慣が、受け継がれて、今日に至ったものと思われ、

この亀田木造りと、離子詞の出来なののか岩万燈です。文



亀田若衆の木造りにあわせて揺れ動きブツかりあう豪快な岩万燈 (大正初期人でうずまる本町通り、星井成司氏所蔵)

十四年(西暦一八七一年)九月十五日、臨時、諏訪神社境内に、明官(今)の神

短歌

奥格納庫に舟場町の人達が、神輿替りに岩を載せたものをかついで、舟出の安全祈願をしたとの記録が現存しています。

当然の事乍らお神酒を先頭に木造り唄を歌えながらの行進であったことが想像されます。これが一つの行事となり、往時の勇壮な岩万燈に発展していったものと思えます。

袋津の灯籠押し、先太鼓の離子、岩万燈の押合い等神社の行事には欠く事の出来ない、亀田木造り唄は後で記す亀田草句と共に親から子へ、子から孫へ歌いつづけられてゆくことでありましょう。

(前公民館長 熊木三郎)

富樫 金井
息のさせる老酒の微酔に心浮き今宵八十の誕生を迎ふ

今泉 充江
病廓に夫の手を引き眩暈いたるふと死は吾が先かも知れぬ

伊本 清美
あれやすすぎ我の心よ谷川の流ににまるき石も妬まし

鈴木八千代
病む夫の休職の間も工場の煙忙しく空にたなびく

片山利喜松
赤トンボ近づくなかれヒバの木に目白ひそむを吾見たりける

岩淵 サチ
妹の骨箱抱けばぬくもりが伝わりて来る雨の日なれど

本間 笑子
朝明けの阿賀の河原静もりて枯れ葎後に春陽光れり

俳句

紫の大方発げし芒かな
うまいことすれちがひをる稲負女
長雨に捨てし如くにづれ稲刈り残る稲に十日に余る雨
急けてはならず雨月の宿を訪ふ
たまさかに風鈴の鳴る無月かな
秋辺の虚子全集や夜の秋
街の灯の明るきことも無月かな

亀田俳句会

亀山 其國
片桐 泰正
窪田 竹舟
新保 鶴村
本田 空也
五十嵐渡河
樋口 南盆
田村 山火

桶に浮く杉葎と云ふ洗ひをり
柿は色づきて仔豚はすくくと
大納屋に広がり柿の色づきし
赤い実のめだち未枯れ初めてみし
お隣の庭へこぼれて萩の花
鶉の子鳩とは此の里や竹の春色別に白粉花の種包む
お点前に我とりもどす秋の雨
秋雨に濡れて庭石色をなす
朴落葉かぶりて雨の釣船草
秋晴や汐騒遠く山に住む
大いなる庭石二つ秋の雨
雨の音蛙の声や鶉の子村
忙しき豚のしっばや秋の蠅

長谷川耕敏
佐藤 妙子
竹矢 好子
高橋 ムツ
堀内きみい
五十嵐みづ子
福嶋 道子
村尾 ひな
新保 鶴村
野俣 俊
山田フミ子
熊倉 静子
田村 和子

今月の納税

固定資産税 第4期分

11月30日まで忘れずに

税務相談
とき：十一月二十四日(七)午前十時～午後三時
ところ：商工会議所
相談員：関東信越国税局 税務相談員

反対署名一三、四九〇名 自動車旅行(ホテル)ホテルの 建設は不可能に!

突如としてもち上がった自動車旅行ホテル建設計画に対し、地域環境がみだされるところとして、各種団体・地元区民による反対決議文、議会に対する請願、住民の反対署名など幅広い反対運動をくり広げてきました。

自動車旅行ホテル対策会議は一三、四九〇名の署名を携えて、さる十月二十二日新潟市にある土地所有主の建設会社社長と面会し、これだけの住民の反対がある施設に対して土地を売らないで欲しいと申し入れました。これに対して土地所有主から「地域住民がこれ程に嫌がるものには決して土地を売らないから安心して欲しい」と好意のある返事を得ました。

新潟県最低賃金が 改正されます

新潟県内で働くすべての労働者に適用する新潟県最低賃金が、次のとおり改正されました。

▽一日：二、五四二円(ただし時間給の労働者は、一時間三一九円)

▽効力発生日：昭和五十四年十月十三日から

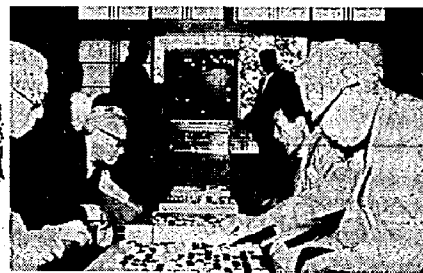
立川さんII座布団 を寄贈

立川組、立川寅作さん(砂岡一)から十一月三日町民会館に座布団六百枚の寄贈がありました。町ではさっそく使用させていただきます。

また、橋本健一さん(水道町四)から織物生地二七〇疋の寄贈がありました。

ありがとうございます。

老人生きがい対策事業 レインボープラン紹介 囲碁クラブ 初心者歓迎します



現在、囲碁クラブでは十人程度の方々が毎月五日と二十日の二回、福寿荘を会場に一日を楽しんでいます。

▽改正の主な内容
・加入者の年齢制限は四十五歳未満でしたが、六十五歳未満に範囲が広がりました。
・加入できる口数は一口でしたが、二口まで加入することができるようになりました。但し、二口目の加入は任意です。
・年金額、および弔慰金額は一口につき二万円です。二口加入者は年金額四万円、弔慰金額四万円となります。
・改正前の加入者で六十五歳未満の者の二口目の掛金四十五歳以上の新規加入者の一口目、および二口目の掛金は加入時の年齢で固定され掛金額は加入後も変わりません。

昭和五十四年度 年末融資保証のお知らせ

新潟県信用保証協会では例年のとおり、年末融資保証を次の要領で実施しますので、中小企業者は年末金融に本制度を活用してください。

◇対象者
県内に店舗、工場または事務所を有し、六カ月以上同一事業を営む中小企業者

◇資金の使途
年末事業資金

◇保証金額
個人および法人：一千万円以内
組合等：五千万円

◇保証期間
昭和五十五年六月三十日まで

◇保証人および担保
保証人は一名以上、必要により担保を徴する。

◇保証料率
百万円以内 年〇・七五割
百万円超 年〇・九五割

◇取扱金融機関
銀行・相互銀行・信用金庫・信用組合・国民公庫・商工中金
◇受付期間
昭和五十四年十一月一日から昭和五十四年十二月二



休日当番医院

(午前9時から午後5時まで)

- 11月18日...又橋山(1) 院 81-2970
- 23日...横田(3) 院 81-2729
- 25日...松原(2) 院 81-2243
- 12月2日...宮腰(2) 院 81-2253

渡辺病院(西町2) 82-3111

当直医在院、緊急を要する場合診療に応じます。

「愛の献血」に ご協力ください

「ゆうあい号」がきます。献血は誰でもできる人助けです。

町民のみならず、愛の献血にご協力ください。
〇とき：十一月二十六日(月)
午前十時～十二時
午後一時～三時
〇ところ：他田製菓

献血にご協力感謝します

十月十一日献血者

(敬称略)

- 渡辺良吉(新明町三)
- 鈴木等(水道町五) 小野
- 間久(本町一) 荒木文雄
- (稲葉一) 中川浩一(中島三) 喜藤ミヨシ(西町三) 堀康子(本町四)
- 乙川笑子(新明町五) 坂井明美(丸湯) 長谷川朝子(西町三) 田村明子(砂岡二) 坂井勝(丸湯)
- 小泉嘉忍(袋津五) 竹内節子(東船場四) 佐藤スィ子(新明町五) 田辺洋美(新明町一) 島原むつ子(新明町二) 田辺節子(袋津一) 佐々木孝(諏訪二) 荒木喜代道(西町五) 山倉弘子(中島三)
- 熊木重雄(東本町四)
- 荒木欣次(稲葉一) 窪田敏夫(茅野山) 村木三枝子(東本町五) 長谷部勇(萩曾根) 斎藤茂雄(東本町三) 岩崎美佐子(旭四) 二瓶昇英(旭三)
- 佐藤俊彦(西町三) 今井弥栄子(東本町三) 渡辺ヨイ(新明町三) 村山恵美(西町五) 黒井忠治(東船場二) 高橋直己(船山五) 佐々木シズ(東船場二) 神田光男(諏訪一) 松本幸作(旭一)
- 阿達三郎(所島二) 佐々木美保子(西町三) 黒井朝子(新明町二)

計 六十一名